

～繋がるキャンパス～ 第3回飛騨高山学会実施要項

『繋がる』をコンセプトに、飛騨高山をはじめとした飛騨地域を共通のキャンパス（フィールド）として調査・研究活動を実践している大学や大学生、地元の高校生、そして地域住民が集い、研究成果・活動成果を発表する「第3回飛騨高山学会」を開催します。

- 地域住民や小中高校生が大学や大学生と繋がる
- 地元企業や経営者と大学が繋がる
- 飛騨高山のまちづくりと先端的な手法・提案・技術が繋がる
- 大学生の情報発信により、飛騨高山が国内外の多くの人と繋がる
- 大学同士、大学生同士が飛騨高山を通して繋がる

1. 日時・会場

日 時：令和3年12月4日(土)、5日(日) 2日間
両日とも午後1時30分～午後5時30分
(発表者数等により時間は変更する可能性あり)

会 場：岐阜県高山市千島町900-1
飛騨・世界生活文化センター 飛騨コンベンションホール

2. 主催

一般財団法人飛騨高山大学連携センター

3. 発表者

- ・高山市など飛騨地域において調査研究を行った（行っている）大学関係者
- ・高山市の課題解決に資する調査研究を他地域で行った（行っている）大学関係者
- ・高山市など飛騨地域に関する調査研究を行った（行っている）地元高校生

4. 発表内容

- ・高山市、飛騨地域、岐阜県中部山岳国立公園エリアに関する調査研究の成果（中間発表でも可）
- ・高山市の課題解決又は地方創生に資する政策・施策の提案
- ・岐阜県中部山岳国立公園エリアの活性化プログラムの提案（別の募集要項あり）

5. 発表方法

- ・発表内容の分野によって発表者を2つのグループ（2日）に分けます。グループ分け及び発表の順番は主催者が決定いたします。
- ・発表時間（質疑応答含む）は1組あたり20分程度とします。
- ・原則としてパワーポイントで作成した資料を用いて日本語で発表していただきます。発表用パワ

第2回飛騨高山学会の様子



飛騨・世界生活文化センター
飛騨コンベンションホール

ーポイントデータの提出期限は**11月26日(金)**です。

- ・発表の様子はインターネットでのライブ配信を行う予定です。
- ・パワーポイントで作成した発表資料とは別に、学会冊子に掲載するための予稿（A4サイズ2ページ、ワードの指定フォーマット）を作成していただきます。予稿用ワードデータの提出期限は**10月29日(金)**です。
- ・会場にお越しいただくことが難しい場合などは、オンライン会議システム（Zoom）によるリモート発表も可能といたします。

6. 発表に対する謝礼

(1) 会場発表

大学関係者には、人数に関わらず1組あたり3万円（所得税源泉徴収後）の謝金をお支払いいたします。なお、会場までの交通費及び宿泊費等は発表者でご負担ください。

(2) リモート発表

大学関係者には、人数に関わらず1組あたり1万円（所得税源泉徴収後）の謝金をお支払いいたします。

7. 応募方法

発表を希望される方は、「発表応募シート」（飛騨高山大学連携センターホームページからダウンロード可能）に必要事項を記入していただき、**7月30日(金)**までに事務局にご提出ください。

8. 大学紹介コーナー

会場（飛騨コンベンションホール）内に大学案内資料やポスター等を設置するコーナーを設けます。利用可能なスペースは、1大学あたり長机の半分（90センチ×45センチ）程度及びA1サイズポスター1枚を予定しています。資料やポスター等の設置は事務局が行います。

資料の設置を希望される大学は、「大学紹介コーナー利用応募シート」（飛騨高山大学連携センターホームページからダウンロード可能）に必要事項を記入していただき、**9月30日(木)**までに事務局にご提出ください。

9. 新型コロナウイルス感染症対策

地方自治体が示すガイドラインに基づき、人数制限、来場者の連絡先把握、入場時の健康確認及び手指消毒、マスク着用やアクリルパネル等の設置、ソーシャルディスタンスの確保等、徹底した感染症対策を行います。

10. 事務局

一般財団法人 飛騨高山大学連携センター
〒506-0032 岐阜県高山市千島町900-1
飛騨・世界生活文化センター内
TEL : 0577-57-5366 FAX : 0577-57-5377
E-mail : hidatakayama@renkei-center.jp
WEB : <https://renkei-center.jp/>

